

第67回 患者中心の医療を学ぶ会

「なぜ薬をのこすのか？」 ということ……

講師： 小見川 香代子さん
(株)アップルケアネット
プライマリケア認定薬剤師

日時：平成30年9月13日(木)
午後6時30分～

場所：渋谷区文化総合センター学習室1

「薬を故意に残す」という行為の中には、様々な思いがあります。人によって「お守り」「保険」「いのち」など、言い方は違っていても、薬は病の中にいる人にとっては大切な道具です。

今回、薬剤師という立場を超えて、薬を服用する人々の思いをインタビューすることで得られた情報を、多くの医療者や病を持つ人々に伝え、医療者と患者を繋ぐにはどうしたらよいか、皆さんとかがえてみたいと思います。

参加費：2000円(学生1000円)
ネットワーキング(参加費3000円)
参加申込み先：info@jppac.or.jp
氏名 勤務先をご記入下さい

主催



NPO法人

患者中心の医療を共に考え
共に実践する協議会

小見川香代子さん



プロフィール

1983年3月 慶応大学(共立薬科大学)

薬学部卒業

薬剤師歴 35年

病院薬剤師6年勤務

その後は保険薬局にて勤務

2011年9月~ 国際医療福祉大学 乃木坂
スクールに通い始め……

2011年9月アップル薬局小岩井店、店長と
して勤務

2016年4月 国際医療福祉大学 医療
ジャーナリズム分野修士課程入学

2018年3月 同校卒業

会場MAP



次回学ぶ会:

10月24日(水)午後6時半~

堀玲子さん

アメリカ留学報告~アメリカにおける
患者中心の医療の動向~